

小牧市農業公園指定管理者選定委員会
審査実施結果の概要

1. 施設の名称・所在地

小牧市農業公園

小牧市大字野口 2 0 5 番地

2. 選定の経緯

第 1 回選定委員会 ・ 募集要項等について ・ 審査基準について	令和 8 年 2 月 1 6 日
募集要項等の公表	令和 8 年 4 月 1 日
募集説明会	令和 8 年 4 月 1 7 日
質問の受付	令和 8 年 4 月 1 7 日～ 令和 8 年 4 月 2 7 日
質問の回答	令和 8 年 5 月 1 5 日
提案書類の受付	令和 8 年 5 月 1 8 日～ 令和 8 年 5 月 2 9 日
第 2 回選定委員会 ・ プレゼンテーション審査 ・ 指定管理者候補者及び次点の選定	令和 8 年 7 月 8 日

3. 小牧市農業公園指定管理者選定委員会

役職	氏名	職名
委員長	落合 健一	地域活性化営業部長
委員	伊藤 初美	小牧市農業委員会委員
委員	片岡 春樹	小牧市職員（公認会計士の資格を有する者）
委員	酒井 美代子	小牧市女性の会会長
委員	夏目 有紀枝	名古屋経済大学人間生活科学部 管理栄養学科 教授

（五十音順、敬称略）

4. 申請団体名

- ・ トヨタエンタプライズ・岩間造園・tomoniplus 共同事業体
- ・ 小牧食農の郷コンソーシアム
- ・ 株式会社トール・クロノス

5. 選定方法

1 次審査は事務局において提出された申請書類、2 次審査は選定委員会においてプレゼンテーション及びヒアリングを基に審査項目により判断し、選定した。

【審査基準】

審査	審査項目	審査の視点	配点
一次審査	組織の安定性	代表法人及び構成法人の直近３年間の営業収支	15
		代表法人及び構成法人の直近３年間の貸借対照表流動比率	
		代表法人及び構成法人の直近決算の貸借対照表当座比率	
		代表法人の類似施設の指定管理実績はあるか。 ・ 農業公園等の指定管理実績 ・ 都市公園の指定管理実績（都市公園法に基づく都市公園） ・ 公共施設の指定管理実績	
	適切な経費の算定	市の指定管理料の上限額から、コスト抑制を講じた額となっているか。	5
二次審査	管理運営の基本コンセプト	本施設の基本方針である「体験」「交流」「育成」が期待される具体的な運営内容の提案となっているか。	50
		農作物の栽培技術等の農業・農作業の知識習得や「農」の理解促進につながるような提案となっているか。	
		収穫体験や食育、農業を通じたふれあい等による幅広い世代の集客や利用促進につながる提案となっているか。 また、「農」に親しむきっかけづくりとなるような講座等の提案となっているか。	
		行政が行うサービスに比べてサービスが向上するような提案となっている。また、食育と環境を念頭に置いた方策の提案となっているか。	
		所管課その他関係機関との連携についての方策が適切か。	

	事業の 遂行能 力	本業務を適切に実施するための職員配置、役割分 担、管理体制となっているか。	25
		管理運営に支障がないよう、農業的知識を有する 人員の配置等適正な職員配置となっているか。	
		職員の業務水準を維持、向上させるとともに、農 業人材の育成等につながる研修等の方策及び職員 研修計画となっているか。	
		個人情報保護を適正に管理し保護する施策となっ ているか。	
		落ち葉の堆肥化等省エネルギーや環境負荷の軽減 に配慮した提案となっているか。	
	運營業 務に関 する計 画	受付の方法や利用申請方法等について、市民が利 用するにあたって平等かつ公平に施設の利用運営 が行われる体制となっているか。	45
		市の広報や HP、施設独自の HP、SNS など、複数 の媒体を効果的に活用し、市内外への利用促進に 向けた広報・PR 計画となっているか。	
		利用者の意見及び要望を把握し、それらを反映す るための仕組みとなっているか。	
		利用者からの要望・苦情に対して、適切な対応方 法となっているか。	
		農業公園を拠点とし、地域や他の団体と一体とな った農業振興に向けた施策となっているか。	
		利用者による作物の育成相談等、農作業の初心者 でも安心して作物の栽培から収穫まで楽しめるよ うな貸し農園の運営方策となっているか。	
		年間を通じて、季節特性を考慮した作付計画を検 討し、収穫する楽しさを体験できる収穫体験農園 の運営方策となっているか。	
		地元農作物や加工品の PR 等、市内外問わず集客 し、観光資源となるイベントの企画及び運営方策 となっているか。	

	食育推進や栽培技術向上につながる講座の企画・運営提案となっているか。	
維持管理計画	植栽等の管理や、施設の清掃等について適切な管理計画となっているか。	25
	建築物・遊具等公園施設の点検、予防保全及び修繕について適切な計画となっているか。	
	備品の管理について適切な基準又は方針となっているか。	
	鳥獣害対策、事故、災害への対応、防止策及び危機発生時における業務継続について適切な方策となっているか。	
	緊急時の連絡体制や市への通報体制について適切な方策となっているか。	
開業準備及び業務の履行確認に関する計画	事前の研修体制について適切な計画となっているか。	20
	関係者との連携等、円滑な開園に向け、適切な開園準備計画となっているか。	
	年次報告、月次報告等により業務の履行状況の確認ができるものとなっているか。	
	モニタリングについて定量的に評価できる体制となっているか。	
必須提案	【小牧市特産品】名古屋コーチンに関する商品販売等、小牧市特産品を普及させる PR 施策となっているか。	30
	【BBQ】周辺地域への住環境に配慮し、利用満足度を高める運営方策となっているか。	
任意提案	【任意】本公園における利用者のニーズを把握し、利用者の増加、利便性の向上につながるような魅力的かつ実現可能な提案となっているか。	
適切な経費の算定	収支の見積の条件や根拠が明示され、人件費等必要な経費が全て計上されているか。	5

1 次 審 査		20
2 次 審 査		200
合 計		220

6. 審査結果

(1) 指定管理者候補者

共同体名：トヨタエンタプライズ・岩間造園・tomoniplus 共同事業
体

代表法人：株式会社トヨタエンタプライズ

代表者 代表取締役社長 牧野 武

住 所 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4番10号

構成法人：岩間造園株式会社

代表者 代表取締役 岩間 紀久裕

住 所 愛知県名古屋市瑞穂区中山町6丁目3番地の2

構成法人：社会福祉法人 tomoni plus

代表者 理事長 濱野 剣

住 所 愛知県名古屋市熱田区一番2丁目12番12号

総合評価点：763.4点/880点

(2) 次点

共同体名：小牧食農の郷コンソーシアム

代表法人：株式会社日比谷アメニス 名古屋支店

代表者 支社長 土屋 祐一

住 所 愛知県名古屋市中区錦二丁目10番13号

構成法人：株式会社マイファーム

代表者 代表取締役 西辻 一真

住 所 京都府京都市下京区東塩小路町607番地
辰巳ビル1階

総合評価点：692.6点/880点

(3) 選定の理由

下記講評を踏まえ、小牧市農業公園指定管理者選定委員会において、応

募者の提案内容を審査基準に照らし審査した結果、指定管理者候補者及び次点者として適当な団体であると評価されたため。

7. 講評

各提案とも、それぞれの視点から地域資源の活用や来訪者満足度の向上に向けた工夫が見られ、熱意の感じられる内容でした。

受付番号①は、多彩な企画を組み合わせた提案となっており、実現に向けた検討が丁寧に行われている点が評価されました。一方で、提案内容が幅広いため、事業全体としての特長や訴求ポイントをより明確に示すことが期待されます。また、動物を活用した企画については、安全管理や利用者対応などの運営面について、さらなる検討が必要と考えられました。

受付番号②は、武将という歴史的要素を取り入れた独創的な発想が高く評価されました。特に、子どもやファミリー層の関心を引き、リピート利用につながる可能性を感じさせる提案でした。一方で、キャラクター等の権利関係や、計画の具体的な取り組みに関して、課題が見られました。

受付番号③は、食育をテーマとした提案であり、内容がシンプルで分かりやすく、事業の目的が伝わりやすい点は評価されました。一方で、提案内容がやや薄く、事業計画の具体性や付加価値について不明確であり、また、飲食事業等の集客についての経験・実績に対し不安との課題が見られました。

総じて、いずれの提案も特色や可能性を有しており、実現性や事業効果、継続性などの観点から総合的に審査を行いました。